



築150年の民家のリフォームである。表の座敷はそのままにし、生活の場を暮らしやすいように手直ししている。元のデザインを生かし、古いモノと新しいモノを融合させ、時間の経過が楽しめる空間を生みだしている点が評価できる。

リフォーム・リノベーション前後の写真



1. 北庭



2. 寝室



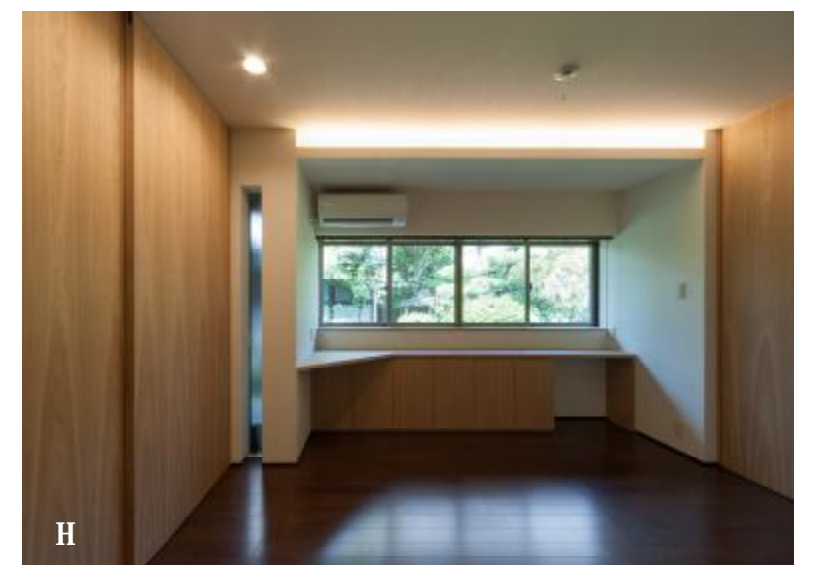
3. 食堂



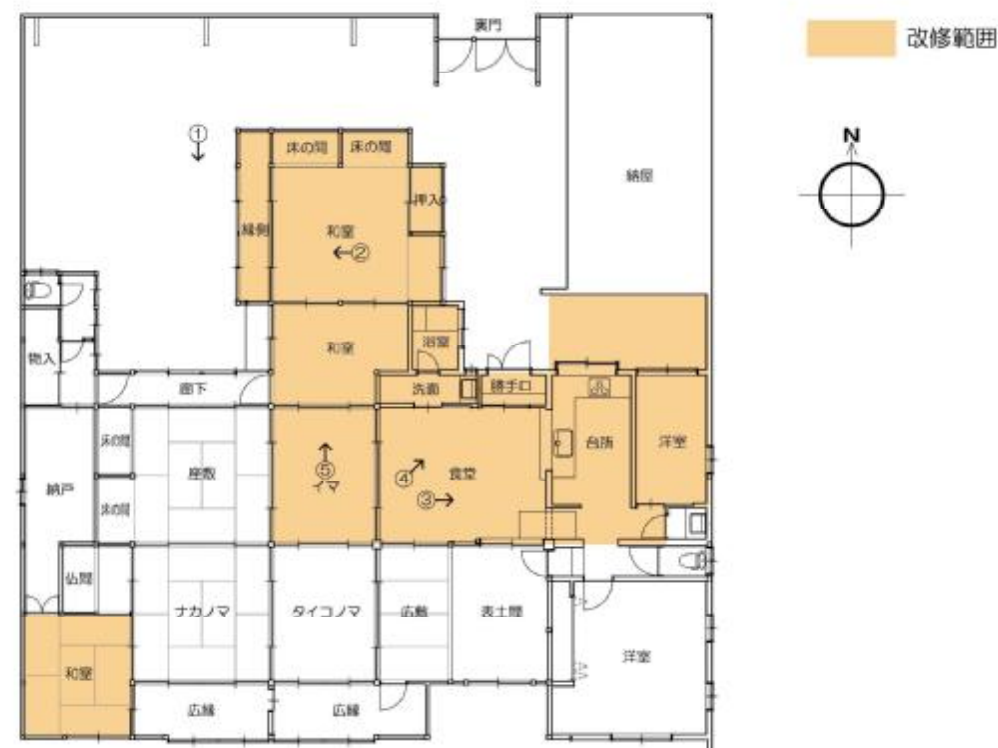
4. 食堂



5. イマ



リフォーム・リノベーション前（平面図（必須）、その他従前の特徴を表す図面等）



Before

リフォーム・リノベーション後（平面図（必須）、展開図などデザインの特徴を表している図面等）



After

提案された住まい方やまちへの貢献に関するデザイン上の工夫など

築150年の民家のリフォームです。今まで引き継いできた、表の座敷（ハレの空間）はそのままに、日常生活の場（ケの空間）を現在の生活に合った、暮らしやすいものにリフォームしました。北側の庭も寝室や書斎コーナーから楽しめるようにし、サービスヤードも居室から使いやすいものにするなど、外廻りとの関係も見直しました。表土間と食堂の間にあった開かずの格子戸も、今回のリフォームで開閉できるようにし、表土間からの出入りや、風の通り道として、活用できるようにしています。これまでの改修で覆われていた、食堂部分の小屋組みも今回のリフォームで表しとし、今の時代に生きるデザインとして甦らせました。

デザインに反映した居住者（住まい手）のニーズ

水廻りを寝室の近くにまとめた形でゆったりと設け、使いやすいものにしています。収納スペースも増やし、すっきりと暮らせるようにしました。以前は食堂から台所と、その奥の洋室への動線が、大梁下をくぐるように、一段下がっていたものを、大梁をかわず動線としたことで、段差なく移動できるようになりました。

居住者（住まい手）の感想

今までは、日常生活動線で台所への段差が不便でしたが、今回のリフォームにより、段差解消されたことで、動きやすいものになりました。もっと早くに、リフォームを行っていただければと思います。

データ

○所在地 ○築後年数 年 ○工事費 万円 ○工事期間 日間 ○設計会社 / 担当者

○用途地域 ○敷地面積 m² ○建築面積 m² ○リフォーム部分面積 m² ○施工会社 / 担当者

○居住者構成 総人数 人 / うち15歳未満 人 / うち65歳以上 人 / ペット

単独 夫婦のみ 夫婦+子 親+夫婦+子（三世帯） ひとり親+子

その他の親族（親族関係者のみ） 親族以外（シェア居住の場合など） その他

○性能向上の特性 耐震性能 高齢者等への配慮（バリアフリー） 省エネルギー対策

防犯性能 維持管理対策 室内空気環境 その他（ ）



タイトル

部門